



# 2020年2月期決算説明資料

2020年4月14日

ローツェ株式会社  
証券コード：6323

<https://www.rorze.com/ir>

このたび、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）にて亡くなられた方にお悔やみ申し上げますと共に、罹患されている方、および不安で辛い日々を過ごされている方々に、謹んでお見舞い申し上げます。

また、日夜最前線にて対応されている医療従事者をはじめとする皆様に心から敬意を表します。

# 会社概要

商号	ローツェ株式会社（英文名：RORZE CORPORATION）
所在地	広島県福山市神辺町道上1588番地の2
設立	1985年（昭和60年）3月30日
資本金	982百万円
事業内容	半導体・フラットパネルディスプレイ（FPD） ライフサイエンス関連の自動化・搬送装置の開発・製造・販売
上場市場	東京証券取引所 市場第一部（証券コード：6323）
従業員数	連結 1,899名（2020年2月期末現在） 単体 206名
事業拠点	国内：福山（本社）・横浜・熊本・つくば 海外：米国・ベトナム・台湾・韓国・シンガポール・中国・ドイツ



会社案内ダウンロード

[https://www.rorze.com/files/jp/company\\_profile.pdf](https://www.rorze.com/files/jp/company_profile.pdf)



# 神奈川FAセンターから横浜事業所へ



神奈川FAセンターが新横浜へ移転

## 【新事業所名】

ローツェ株式会社 横浜事業所

## 【移転先】

〒222-0033

横浜市港北区新横浜三丁目9番地1

新横浜TECHビルB館5階

JR横浜線「新横浜」駅 徒歩6分

横浜市営地下鉄ブルーライン「新横浜」駅 徒歩4分

TEL：045-872-1380

FAX：045-872-1381

## 【業務開始日】

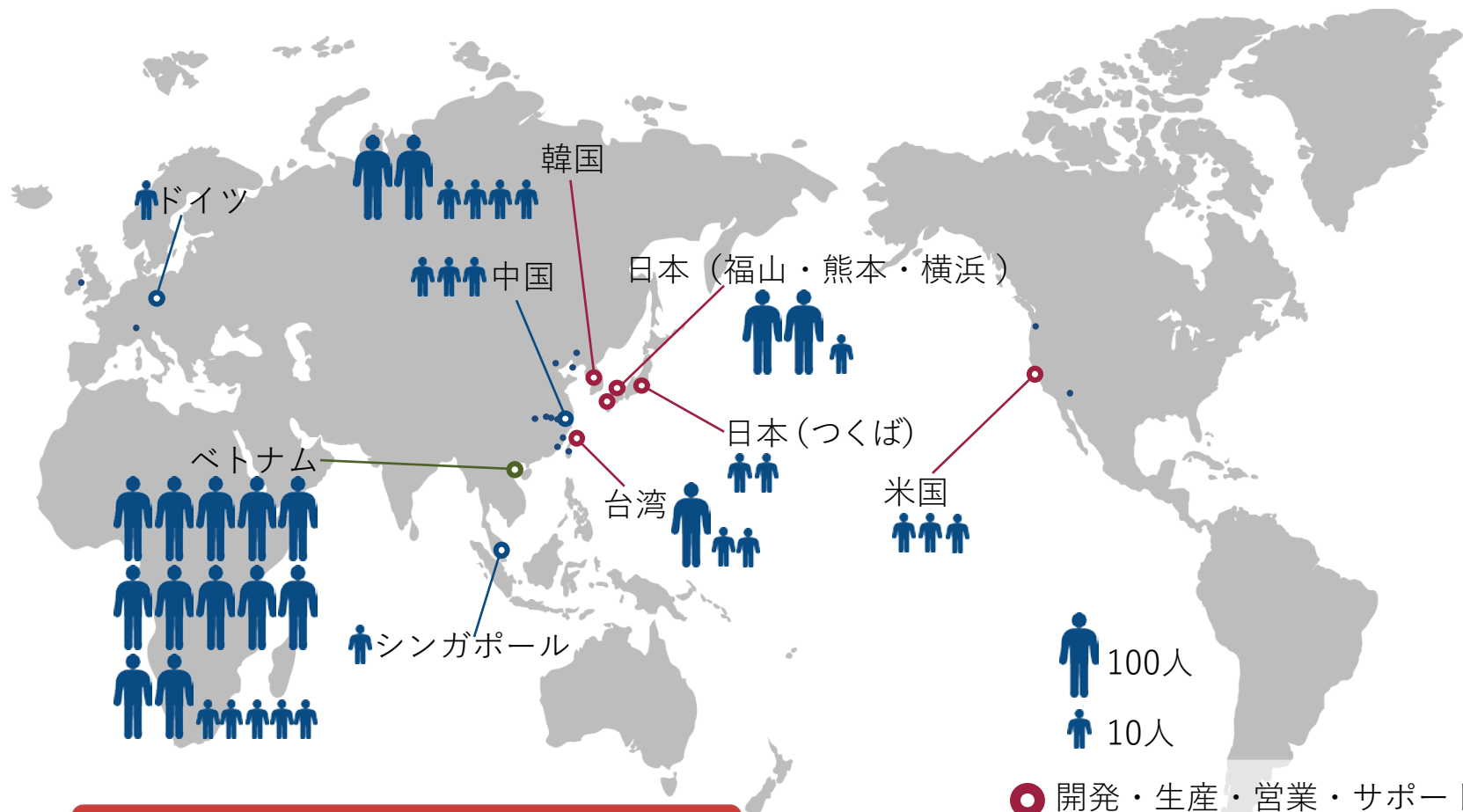
2020年4月6日（月）

※現在、在宅勤務中

## 【移転理由】

業務拡大に伴う移転開設

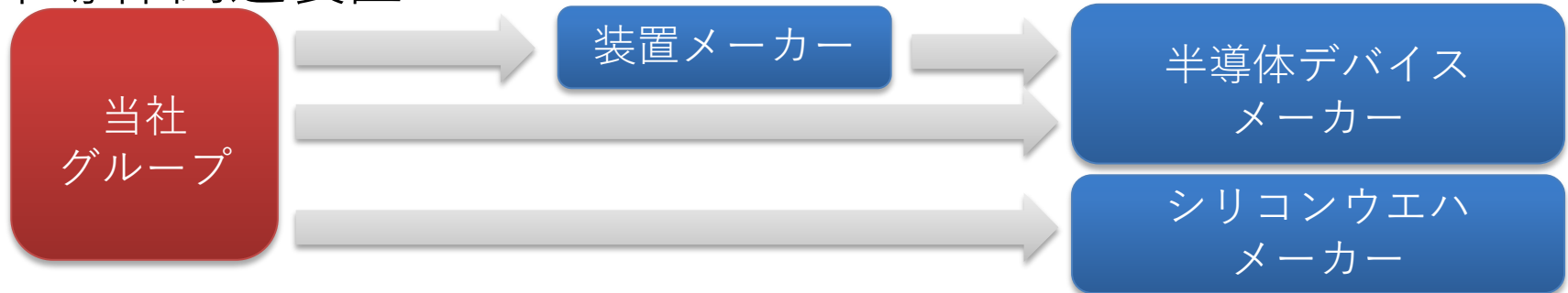




グループ従業員数 1,899名  
(2020年2月末現在)

- 開発・生産・営業・サポート
- 営業・サポート
- 開発・生産
- サポート

## 半導体関連装置



## F P D 関連装置（液晶、有機EL）



## ライフサイエンス関連装置（創薬、再生医療）



# 半導体関連装置（半導体）

**RORZE**

## 装置メーカー向け

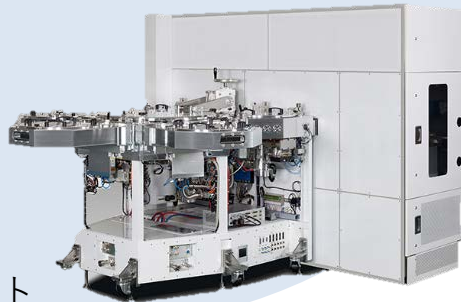
大気用  
搬送ロボット



アライナ



ロードポート



真空プラットフォーム



EFEM

## エンドユーザ向け



ウエハソータ

N2パージウエハストック



アクティブロードポート  
(ALP)



液晶、有機ELの製造工程で使用されるガラス基板をクリーン搬送する装置、切断する装置を開発・製造・販売



ガラス基板搬送システム



Laser Glass Cutting Machine  
(レーザ式ガラス基板切断装置)

# ライフサイエンス関連装置(創薬、再生医療)



メカトロCO<sub>2</sub>インキュベータ  
SCALE120



自動培地交換機能搭載  
細胞培養装置  
CellKeeper120



全自動培地交換システム  
CellFarm Light



観察機能付き培地交換装置  
CellKeeper48Plus



細胞観察装置  
CellShot



スケジューリングソフトウェア  
Green Button Go™※  
(※ このソフトウェアはBiozero社の製品です)

## 2020年2月期の連結業績

## 2020年2月期 4Q会計期間 実績

- ◆ 半導体関連装置の四半期売上高が**過去最高を更新**  
台湾ファウンドリ向けのウエハソータが牽引
- ◆ FPD関連装置の売上高減少、大型受注は来期売上予定
- ◆ 四半期営業利益の減少要因  
売上製品構成の変化  
期末人件費の増加  
ベトナム子会社の建物修繕費用

## 2020年2月期 通期決算概要

- ◆ **増収増益**  
半導体関連装置の主力搬送装置の受注・販売が好調  
概ね2020年1月10日発表の**修正計画どおり**着地
- ◆ 通期連結売上高は前期比18.3%増
- ◆ 半導体関連装置の連結売上高は前期比22.7%増  
**8期連続増収、過去最高売上高5期連続更新**
- ◆ FPD関連装置は大型設備投資なく連結売上高は前期比微増
- ◆ ライフサイエンス関連装置の売上高が前期比倍増
- ◆ 営業利益、経常利益、当期純利益は**過去最高益を達成**

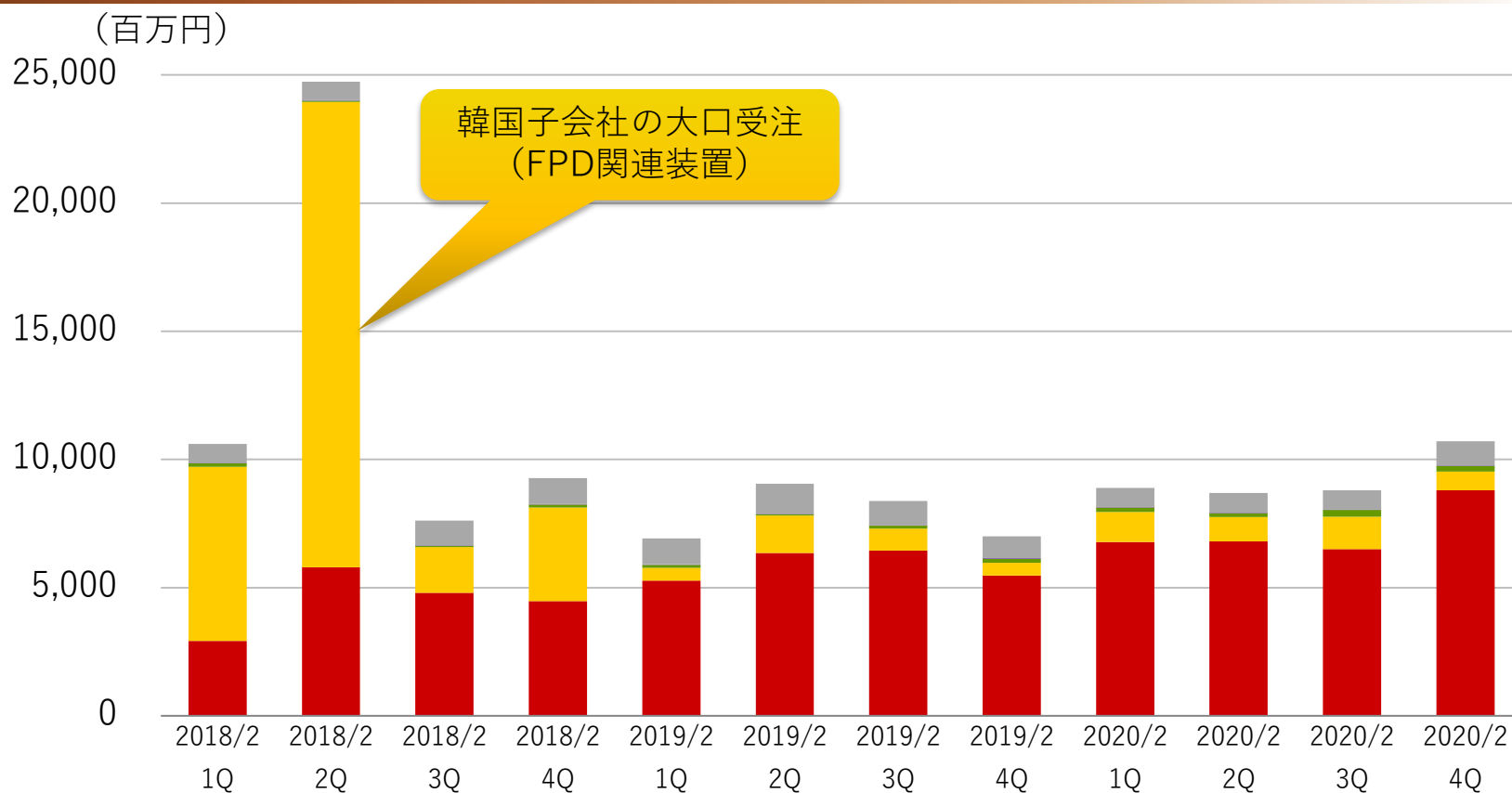
# 2020年2月期 四半期会計期間別連結実績



(百万円)

科 目	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期
売上高	8,893	8,694	8,804	10,710	37,103
半導体関連装置	6,782	6,807	6,500	8,803	28,894
F P D関連装置	1,168	945	1,263	730	4,108
ライフサイエンス関連装置	172	154	269	221	817
モータ制御機器	22	24	22	19	88
部品修理 他	747	763	748	936	3,195
営業利益	2,151	2,263	1,852	1,476	7,743
経常利益	2,170	2,048	1,960	1,338	7,517
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	1,669	1,262	1,444	1,093	5,470

# 連結四半期別売上高（品目別）



■ 部品・修理 他	735	708	962	1,013	1,009	1,166	944	845	747	763	748	936
■ モータ制御機器	25	25	21	28	23	33	24	31	22	24	22	19
■ ライフサイエンス関連装置	140	48	45	111	120	41	111	153	172	154	269	221
■ FPD関連装置	6,783	18,159	1,795	3,651	502	1,459	861	497	1,168	945	1,263	730
■ 半導体関連装置	2,927	5,793	4,795	4,475	5,272	6,355	6,443	5,472	6,782	6,807	6,500	8,803

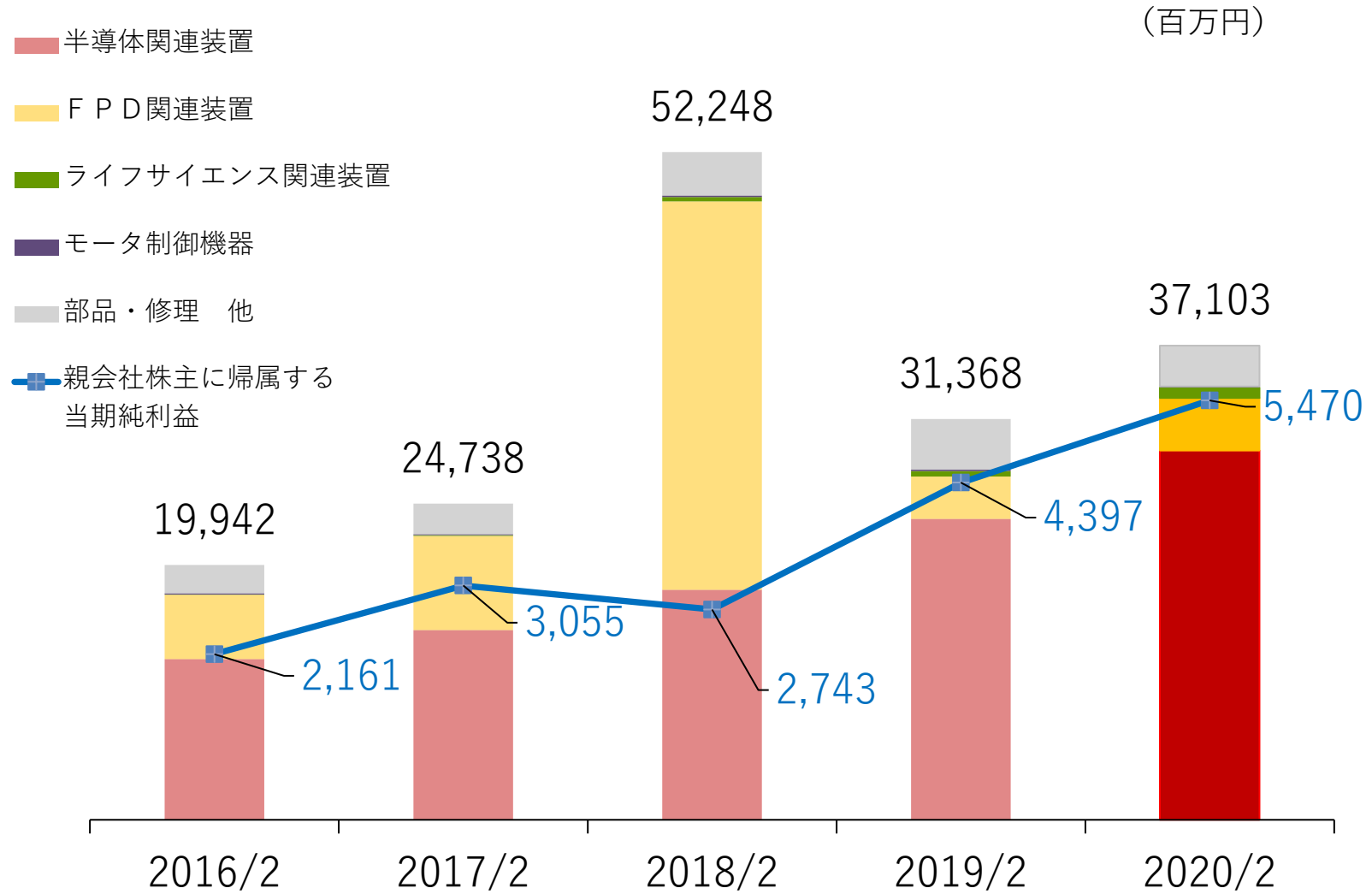
# 2020年2月期 通期連結業績



(百万円)

科 目	当期実績	修正計画	計画比(%)	前期実績	前期比(%)
売 上 高	37,103	36,363	102.0	31,368	118.3
半 導 体 関 連 装 置	28,894	28,430	101.6	23,543	122.7
F P D 関 連 装 置	4,108	4,092	100.4	3,320	123.7
ラ イ フ サ イ エ ン ス 関 連 装 置	817	746	109.5	425	192.0
モ ー タ 制 御 機 器	88	82	107.2	113	78.0
部 品 ・ 修 理 他	3,195	3,011	106.1	3,965	80.6
営 業 利 益	7,743	7,668	101.0	5,812	133.2
経 常 利 益	7,517	7,450	100.9	5,976	125.8
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	5,470	5,167	105.9	4,397	124.4

# 通期連結業績の推移

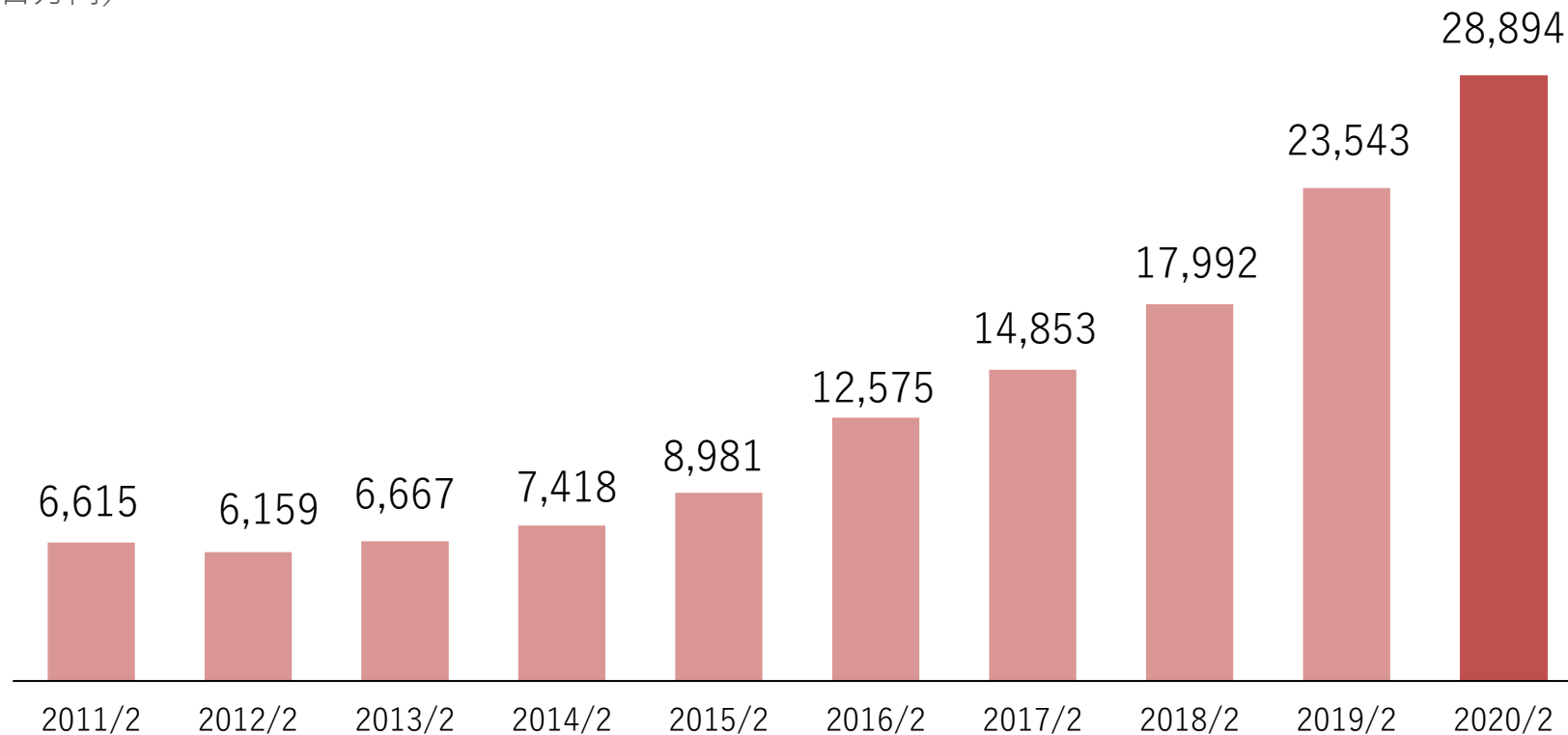




# 半導体関連装置の通期連結売上高推移



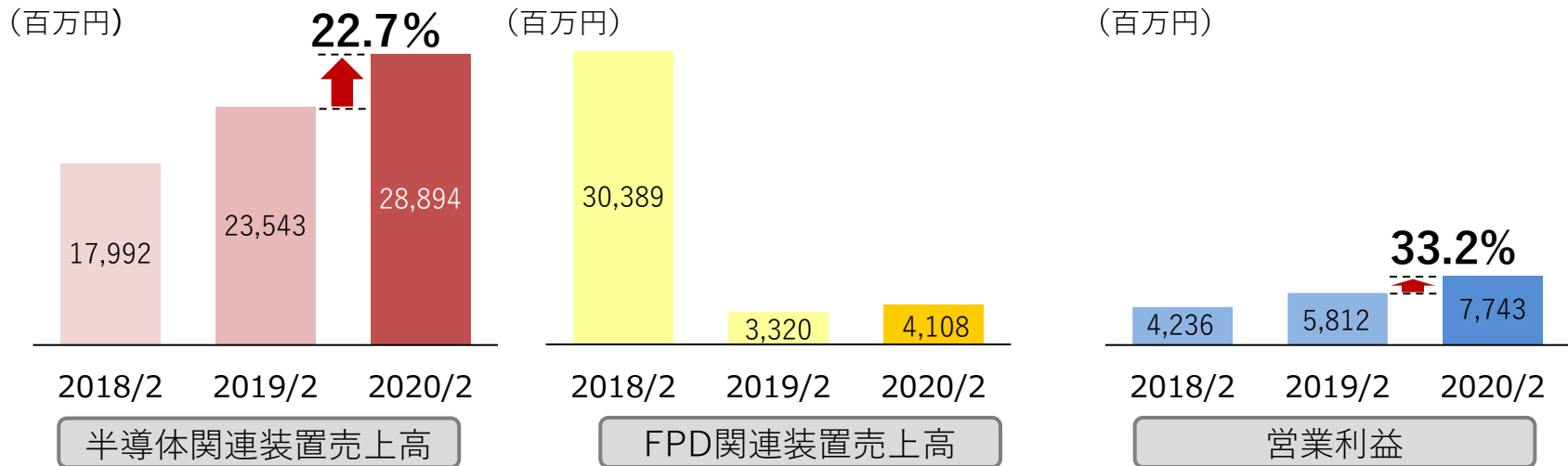
(百万円)



過去最高売上高 5期連続更新

8期連続増収

# 2020年2月期 通期連結業績



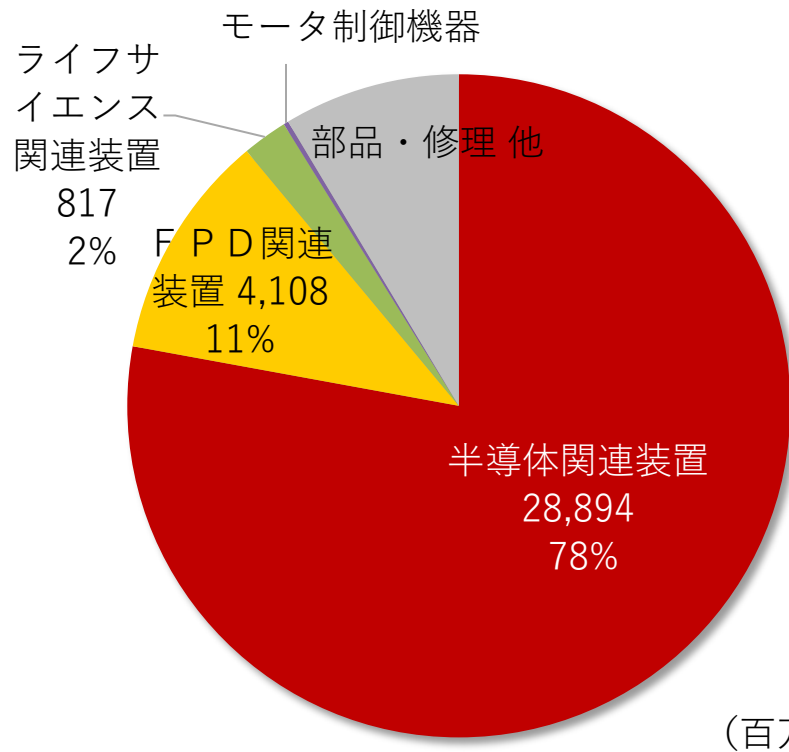
## 増収増益

- ◆ 半導体関連装置 主力搬送装置の受注・販売が好調
  - 台湾ファウンドリの設備投資増加
  - 主要製造装置メーカー向け販売が好調に推移
  - N2ページ対応ウエハストッカの納入が上半期好調に推移
- ◆ FPD関連装置 韓国顧客の大型設備投資なく、売上高は前期比微増
- ◆ 営業利益 半導体関連装置売上増加とベトナム生産子会社の新工場稼働に伴う生産効率改善により前期比33.2%増

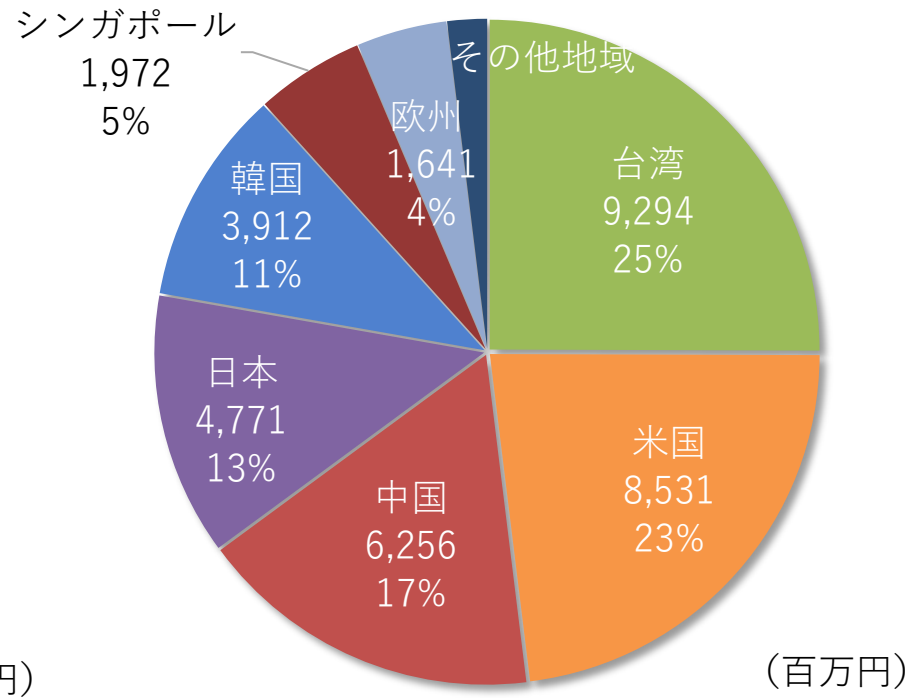
## 2020年2月期 連結売上高37,103百万円

ライフサイエンス関連装置の売上高が前期比倍増、シンガポールの売上増加

### 品目別



### 地域別

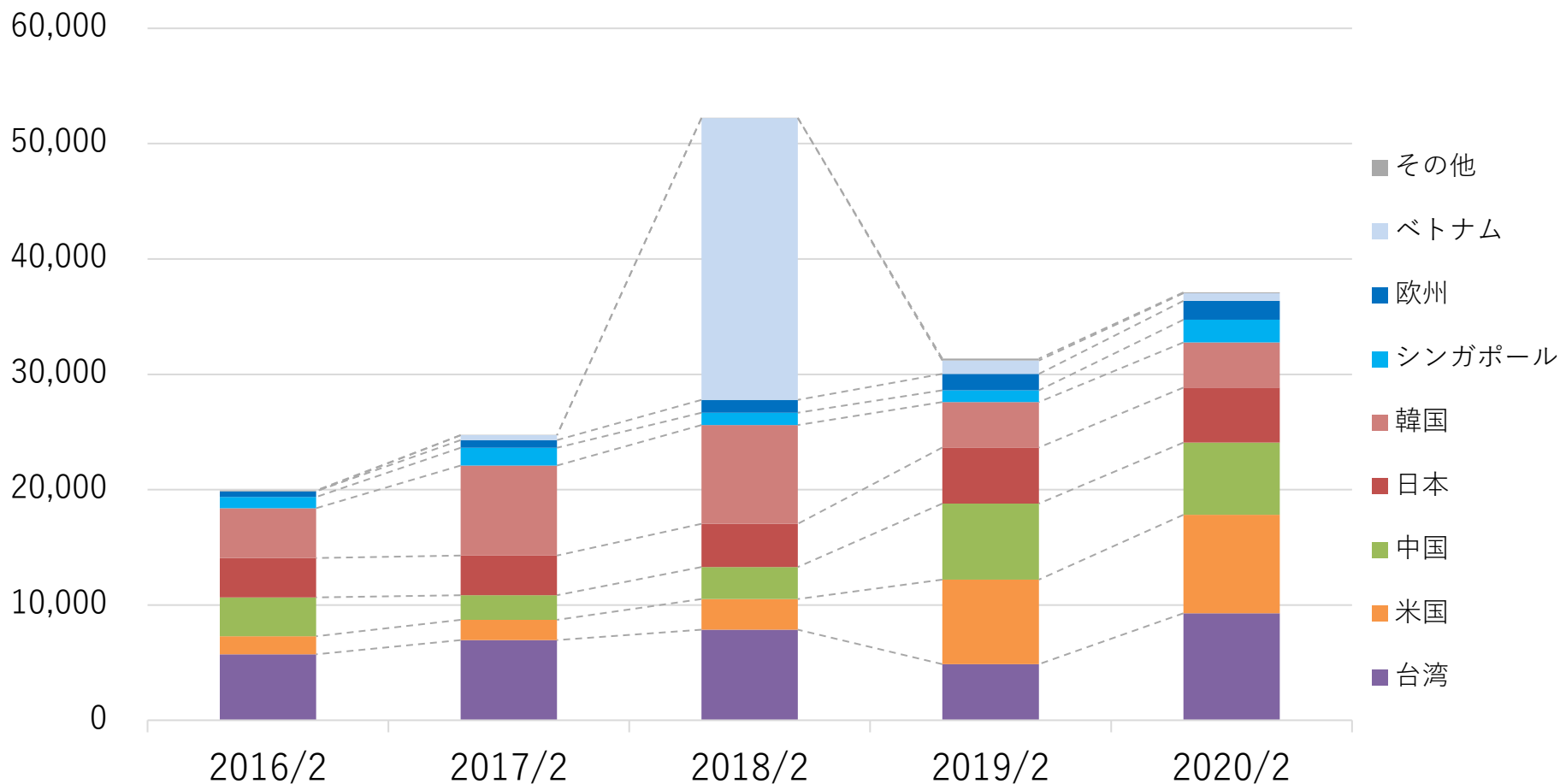


# 地域別連結売上高の推移



2020年2月期 連結売上高37,103百万円

台湾が2期ぶり増加、米国は2019/2期より大幅増、中国の成長拡大続く

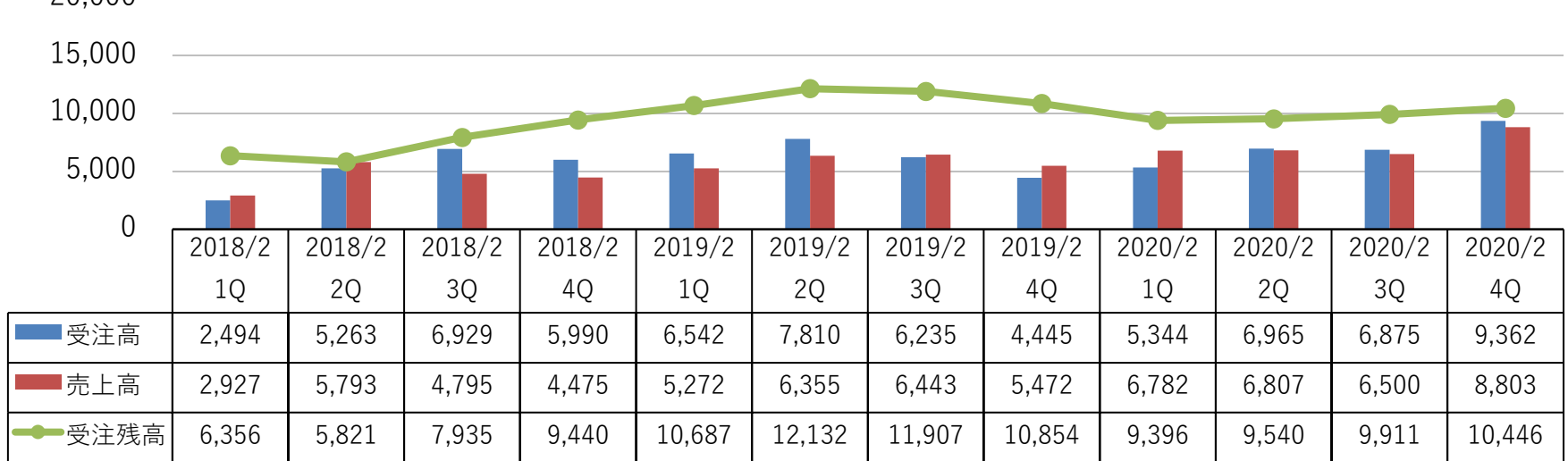


# 受注高・売上高・受注残高の推移（品目別）



## 半導体関連装置

(百万円)

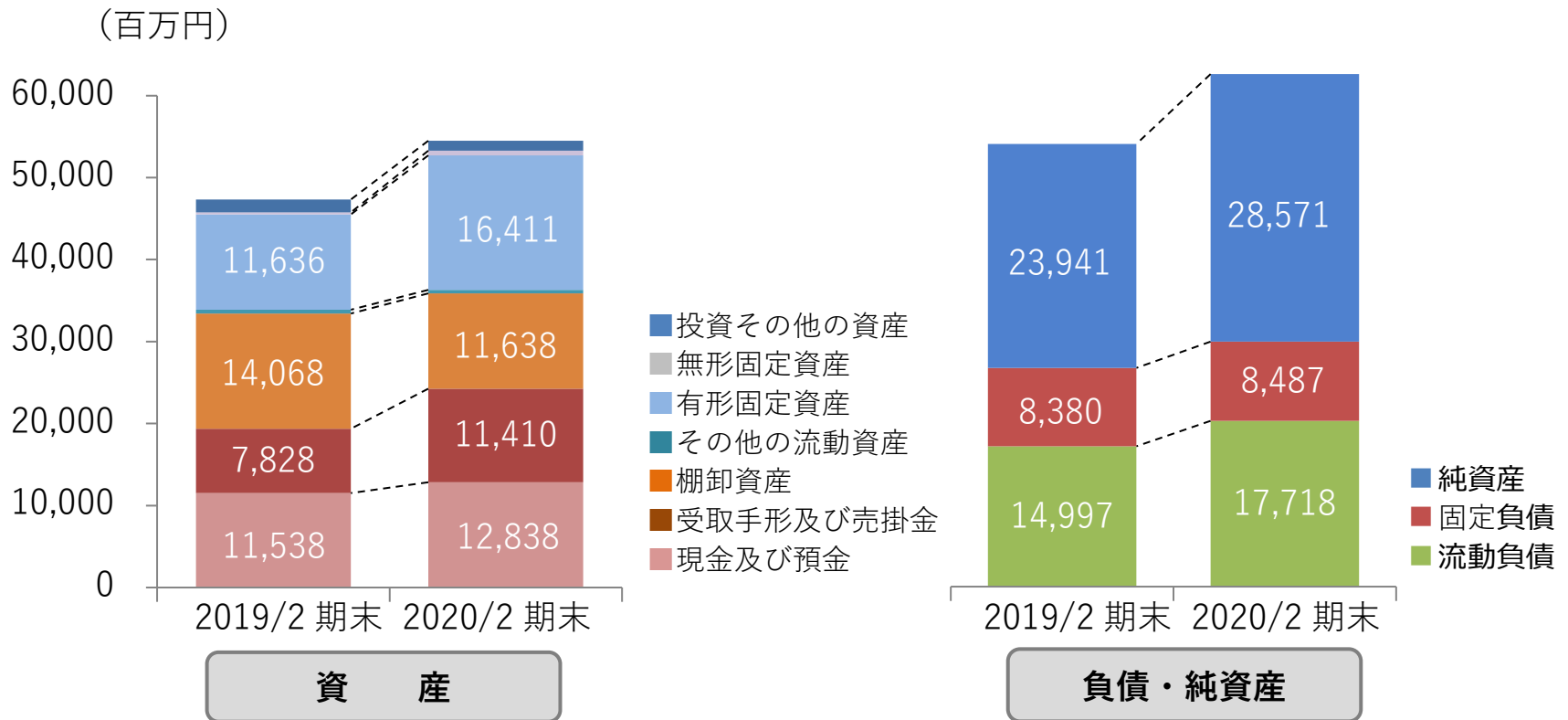


## F P D 関連装置

(百万円)



# 2020年2月期 連結貸借対照表



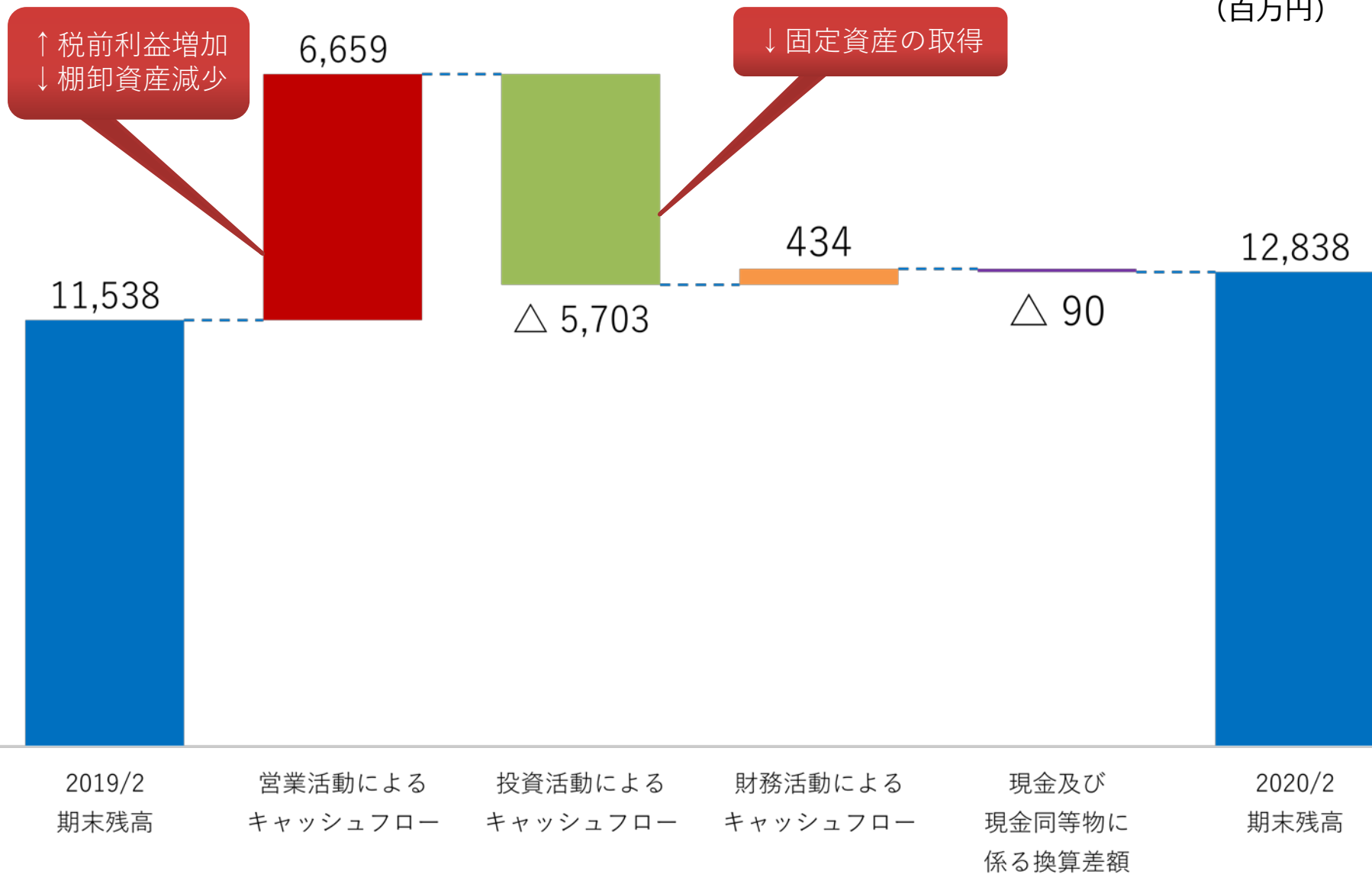
- ◆ 半導体関連装置の受注・販売が好調  
→ 受取手形及び売掛金の増加、
- ◆ 保有在庫適正化 → 棚卸資産の減少
- ◆ ベトナム工場増築・韓国工場建設  
→ 有形固定資産の増加

- ◆ 支払手形・買掛金の増加
- ◆ ベトナム工場増築  
→ 借入金等の増加
- ◆ 利益剰余金の増加

# 2020年2月期 連結キャッシュ・フロー



(百万円)



2021年2月期の見通し



## 半導体業界は稼働継続、新たな需要も

### ◆ 半導体は**生活維持に必要不可欠な産業**

半導体業界は、グローバルデジタルインフラを提供し、医療、水道電気、交通、通信、金融など必須の経済セクターを下支えする

世界の半導体関連業界団体が各国政府に声明

- ◆ アメリカ、台湾、韓国、中国、欧州、シンガポールなど、世界の主要な半導体工場は非常事態宣言下においても、**稼働を継続中**
- ◆ エンドユーザ、装置メーカーからの需要予測も一時的な調整を除き計画通り
- ◆ リモートワークなど、新たな半導体需要も発生

## サプライチェーンによるマイナス影響

- ◆ 各国政府のロックダウンにより、サプライヤーの工場が封鎖  
コンポーネント部品の入手が困難になり、一部の部品に長納期化の兆し
- ◆ 旅客便の運航停止により航空貨物の運送枠減少  
航空輸送運賃の高騰と配送遅延が発生
- ◆ 半導体のサプライチェーンは非常に複雑であり、想定外のリスクにより半導体業界の成長を押し下げる可能性

# 新型コロナウイルスへの弊社グループ対応と影響



会社・事業所 所在地	状況
日本 (福山・熊本・横浜・つくば)	地域、業務により一部在宅勤務、工場は <u>通常生産</u>
ベトナム	感染対策をし通常勤務、 <b>生産量を増加して対応中</b>
台湾	曜日ごと交代勤務、工場は <u>通常生産</u>
韓国	通常勤務、工場は <u>通常生産</u>
米国	在宅勤務、生産はベトナム工場などで代替
中国	3月2日より通常勤務 オフィス移転後、生産業務立ち上げ中
シンガポール・ドイツ	在宅勤務、生産設備なし

現在のところ大きな影響はなし

(2020年4月14日現在)

## 市場環境

- ◆ 感染症の影響によるスマートフォン、自動車、家電等の需要減少の懸念
- ◆ 次世代高速通信規格5G、テレワークの拡大などによる通信負荷の増大、サーバー、データセンター等の需要拡大見通し
- ◆ ロジック、ファウンドリに加え、メモリ投資先の回復に期待
- ◆ 韓国における次世代テレビ用パネルQD-OLEDの大型投資

## 2021年2月期 通期連結業績 見通し

- ◆ **連結売上高 460億円 23.7%増**
  - 半導体関連装置 売上高300億円超
  - FPD関連装置 売上高120億円
  - ライフサイエンス関連装置 前期売上高より約60%増
- ◆ **営業利益 83億円 6.8%増**
  - 半導体関連装置のベトナム新工場での生産拡大及び効率化推進
  - 韓国子会社新工場におけるFPD関連装置の量産対応
  - ライフサイエンス関連装置の販売拡大による利益確保

## 半導体関連装置

- ◆ 台湾ファウンドリの設備投資継続
- ◆ 主要製造装置メーカー向け装置の受注増加
- ◆ 中国における半導体関連装置の納入増加

## FPD関連装置

- ◆ 韓国主要顧客のQD-OLEDパネル量産のための新規設備投資
- ◆ スマートフォン用生産ラインにおける自動化・改造等の受注増加

## ライフサイエンス事業

- ◆ 創薬及び再生医療メーカーからの自動細胞培養装置の受注増加
- ◆ 中国市場における再生医療向け細胞培養システムの販売拡大

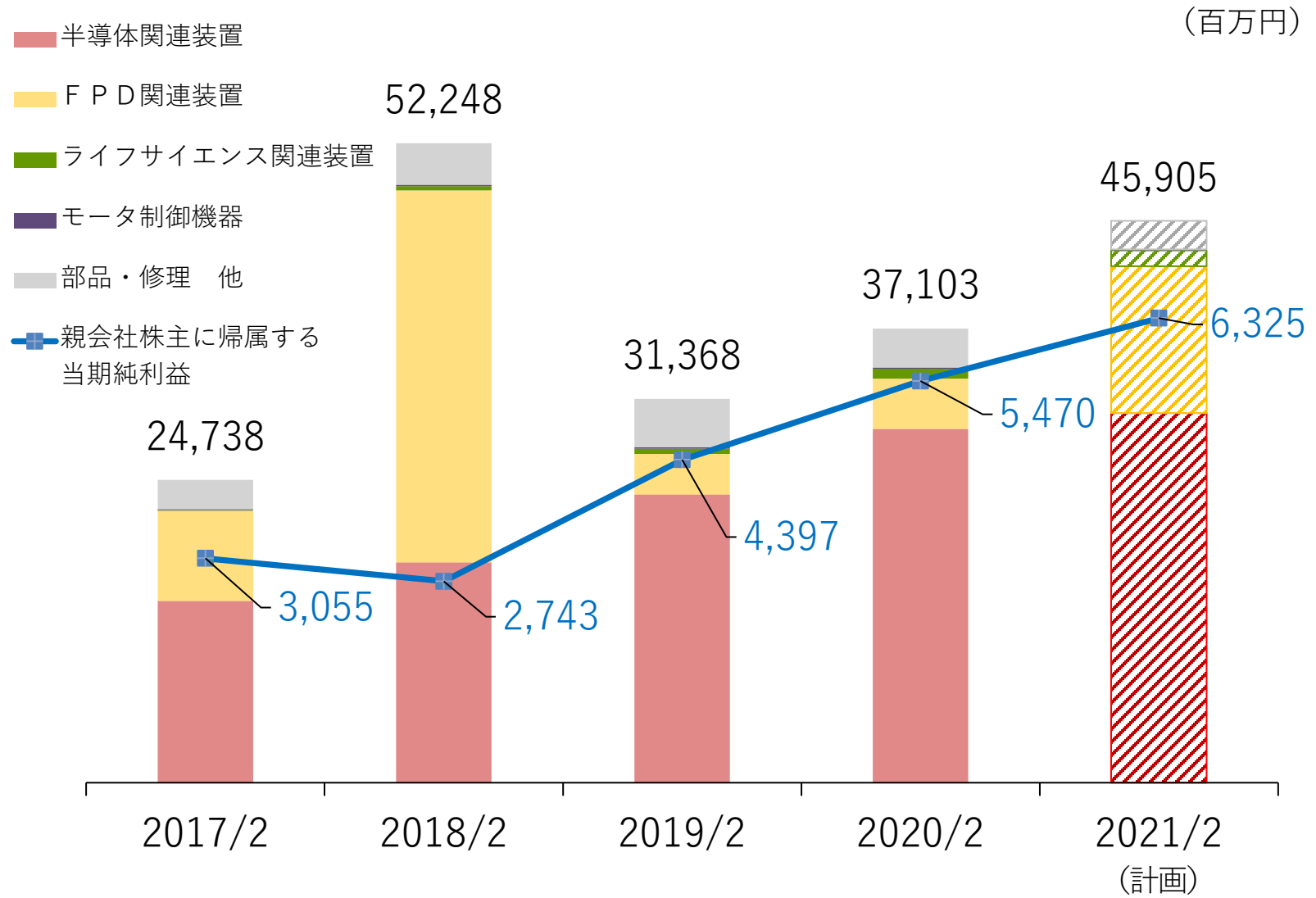
# 2021年2月期 通期連結業績予想



(百万円)

科 目	当期計画	前期実績	増減率(%)
売 上 高	45,905	37,103	23.7
半 導 体 関 連 装 置	30,196	28,894	4.5
F P D 関 連 装 置	11,993	4,108	191.9
ラ イ フ サ イ エ ン ス 関 連 装 置	1,296	817	58.5
モ ー タ 制 御 機 器	74	88	△15.2
部 品 ・ 修 理 他	2,344	3,195	△26.6
営 業 利 益	8,273	7,743	6.8
経 常 利 益	8,298	7,517	10.4
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	6,325	5,470	15.6

# 2021年2月期の連結業績見通し



# 設備投資額・減価償却費・研究開発費



(百万円)



	設備投資額	減価償却費	研究開発費
2019/2期	4,566	614	338
2020/2期	6,422	969	437
2021/2期(計画)	1,868	1,203	442

# トピックス



# RORZE ROBOTECH (ベトナム) 状況



RORZE ROBOTECH 全景



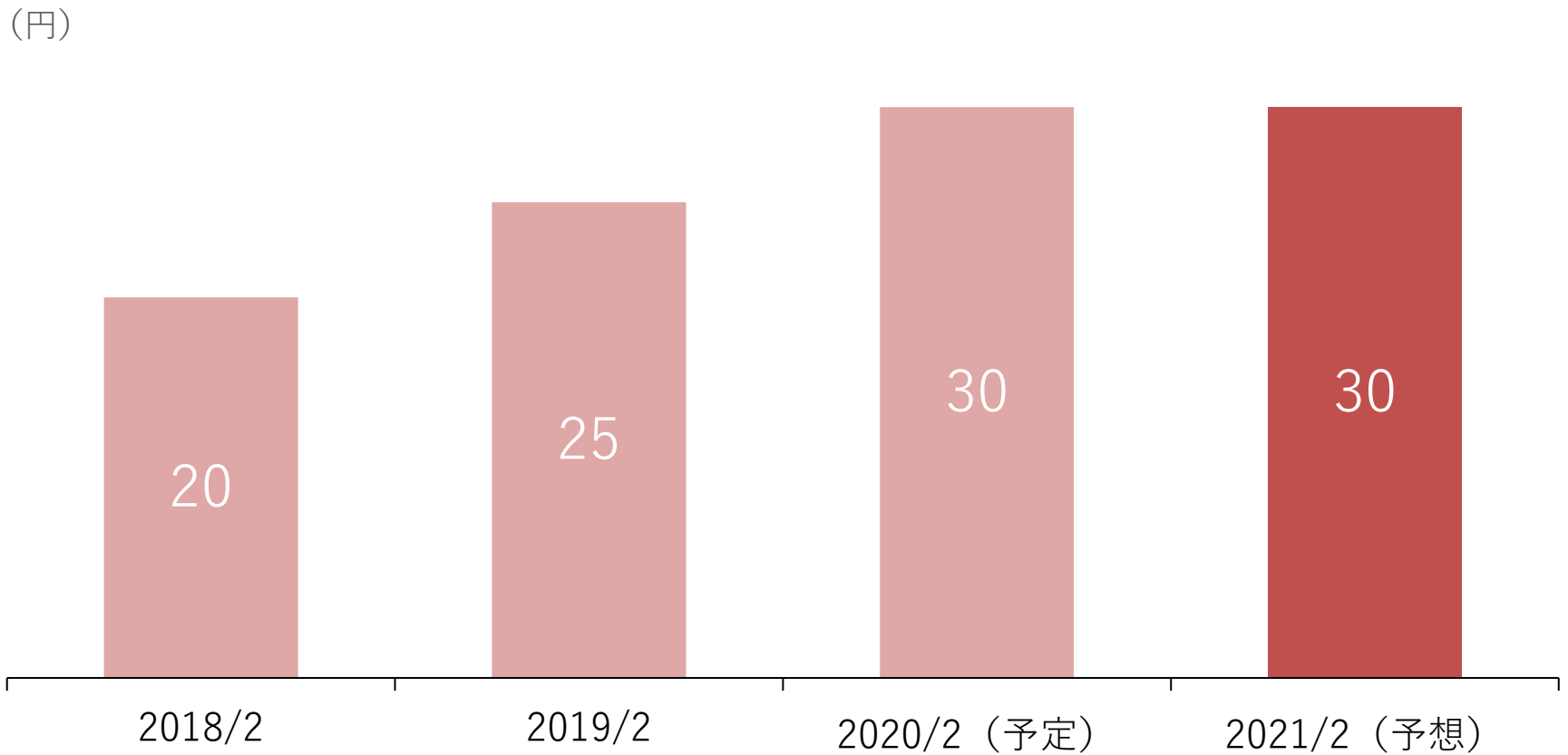
自動塗装工程

# RORZE SYSTEMS（韓国） 新築移転工事の進捗状況



- ◆ 第1棟（オフィス、クリーンルーム）完成、2019年11月末から生産稼働中
- ◆ 引き続き隣接エリアに第2棟を建設中（8月完成予定）

期末配当30円を想定



## 注意事項

この資料は、決算の業績に関する情報及び将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。

これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した見通しや予測であり、その情報の正確性、完全性を保証したり約束したりするものではありません。

また、経済動向や業界における競争、市場、諸制度等の変化により大きく見通しが変動する可能性があり、今後予告なしに変更されることがあります。

ありがとうございました

エベレストとローツェ